



急病のときの対応

38.0°C以上の発熱

#7119番で
症状の相談 p.29

3か月未満

- ・休日急患診療所
- ・救急医療機関



3か月～6歳

- 元気がなく、ぐったりしている。
- オシッコが出ない。
- いつもと違って活気がない。
- よく眠れず、ウトウトしている。
- 水分をとるのをいやがる。

「はい」が1つ以上

1つも「はい」がない

お子様の様子を見つつ、診療時間になってから
かかりつけの先生に診てもらってください。

(連休や年末年始のときは、翌日に休日急患
診療所や救急医療機関を受診してください。)

ただし

症状が大きく変わった場合は、休日急患診療所や
救急医療機関を受診してください。

家庭での対処方法

- ①熱の出始めはあたたかめに、熱が出ていたら涼しくしてあげましょう。
- ②暑そうなら涼しく、寒そうならあたたかくしましょう。
- ③水分(乳幼児用イオン水など)をこまめに与えましょう。
- ④汗をかいていたら、汗をふいて着替えをさせましょう。
- ⑤頭やわきの下をいやがらない程度に冷やしましょう。
- ⑥元気そうなら、解熱剤を使うのは控えましょう。